



NHKプロ野球解説

和田 一浩

ジャーナリスト

× 吉井妙子



## 「不撓不屈」～野球が教えてくれた3つの事～

厳しい勝負の世界で真摯に野球と向き合い、チームを支え自らを磨きながらピンチをチャンスに変えてきた、元プロ野球選手の生き方に学ぶ講座。今回は24歳でプロ入りし、30歳でレギュラーを勝ち取り、クリーンナップを打ち続けて43歳まで現役を続けた和田一浩氏が19年の現役生活でなぜ生涯打率303という高い数字を残せたのか。五輪、WBCの出場経験から東京五輪の野球展望まで、ジャーナリストの吉井妙子氏との対談形式で語ります。

### ■和田一浩 (わだ・かずひろ)

現役生活19年で生涯打率3割超えを誇る、日本屈指の右の強打者。24歳で西武ライオンズに捕手として入団。6年目に外野手へコンバートし30歳にしてレギュラーに定着。以降、各種賞を受賞する活躍を見せリーグ優勝・日本一に貢献。アテネ五輪(銅メダル)、第1回WBC(金メダル)では日本代表として活躍。その後、中日ドラゴンズに移籍。大学、社会人野球を経た選手として日本プロ野球史上3人目となる2000本安打を達成(42歳11ヶ月の最年長記録)し、名球会入りを果たした。4児の父であり、ファミリー層に絶大な支持を得た。“べんちゃん”の愛称で知られている。

### ■吉井妙子 (よしい たえこ)

宮城県出身。朝日新聞社を退社後、スポーツジャーナリストとして独立。『帰らざる季節』で91年度ミスノスポーツライター賞受賞。現在、ジャンルを問わず人物ノンフィクションを多数手がける。著書に『頭脳のスタジアム』、『天才は親が作る』、『トップアスリートの決断力』他多数。

日時：平成29年 **6月29日(木)** 19:00～20:30 (18:30開場)

会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール (200名)

参加費：500円 ※千代田区内在住者および学生無料。住所の確認できるもの、学生証等をお持ち下さい。

主催：公益財団法人上廣倫理財団 <http://www.rinri.or.jp>

共催： 千代田区立  
日比谷図書文化館 <http://hibiyal.jp>  
Hibiya Library & Museum



都営地下鉄 ● 三田線「内幸町駅」A7出口／徒歩3分  
東京メトロ  
● 丸の内線・日比谷線「霞ヶ関駅」B2出口／徒歩3分  
● 千代田線「霞ヶ関駅」C4出口／徒歩3分  
JR「新橋駅」日比谷口(SL広場)徒歩10分  
※当施設に駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用下さい。

### 参加申込方法

電話(03-3502-3340)、Eメール([college@hibiyal.jp](mailto:college@hibiyal.jp))または、日比谷図書文化館1階受付カウンターにて、講座名、お名前、よみがな、お電話番号をご連絡ください。定員200名(事前申込順・定員に達し次第締切)。キャンセルの場合はご連絡ください。